

2017 年度 後期キリスト教講演会

2017 年 10 月 26 日(木)

14:40~16:10

仲里朝章記念チャペルにて

# 泣いて笑って 85 年

講師 山田 火砂子氏

(映画監督・プロデューサー、株式会社 現代ぷろだくしょん代表)



製作：「太陽の詩」  
「はだしのゲン」  
「裸の大將放浪記 山下清物語」  
「死線を越えて 賀川豊彦物語」  
「キムの十字架」 他

監督：「筆子・その愛-天使のピアノ-」  
「望郷の鐘-満蒙開拓団の落日-」  
「母-小林多喜二の母の物語-」 他

山田 火砂子 (やまだ ひさこ) 氏

東京生まれ。戦後女性バンド「ウエスタン・ローズ」で活躍後、舞台女優を経て、映画プロデューサーに。実写版の「はだしのゲン」、「春男の翔んだ空」、「裸の大將放浪記」など数多くの映画を製作・公開し、社会、戦争、平和、人間の問題を深く提起してきた。

初の監督作品としては、アニメ映画「エンジェルがとんだ日」がある。これは重度の知的障害者である長女とともに歩んできた半生を題材としたもの。映画「石井のおとうさんありがとう」は平成 17 年度日本児童福祉文化賞を受賞。著書に「トマトが咲いた」があるが、これは娘 2 人を育てながら、映画のプロデューサーとしてがんばってきた、泣き笑いの 29 年をまとめたもの。他に「夢見る火砂子さん映画石井十次を撮る」。また学校・施設・イベント等で、福祉、教育、子育て、平和など幅広いテーマで講演活動も行っており、実績も豊富である。

平成 22 年 日本映画テレビプロデューサー協会功労賞受賞。同年 第 55 回映画の日執行委員会表彰。平成 23 年 児童福祉文化賞 特別部門賞受賞。

【お問い合わせ】沖縄キリスト教学院 宗教部

電子メール:shukyobu@ocjc.ac.jp 電話: 098-946-4152